

# 指扇小だより

教育目標 **やり抜く子の育成**

かしこく やさしく たくましく あたたかく

3月号 令和7年2月28日 第12号

さいたま市立指扇小学校

〒331-0078

さいたま市西区西大宮1丁目49-6

電話 048-623-0133 FAX048-624-2200

【児童数】男子 425名 女子 447名合計 872名

## 巣立つとき ～成長の足跡～

校長 引間 陽子

先日、体育館を会場に6年生の授業参観が執り行われました。沢山の保護者の皆様の見守る中、第1部では子どもたちが各教科で学んできたことをプレゼンテーションして発表しました。第2部では『巣立ちの会』として思い出のスライドショーで、小学校6年間を振り返りました。

また、『卒業おめでとう集会』も開催され、お世話になった6年生に下級生が感謝し、卒業をお祝いする会が盛大に行われました。代表委員のリードの下、出しものは感謝と祝福の気持ちを伝えるため、どの学年もあの手この手の工夫を凝らした歌や合奏、踊り、劇等が披露されました。改めて、指扇小学校が一丸となって、6年生に感謝し、卒業を祝うという気持ちが溢れました。どの場面も心温まり見応えがあるもので、感動や感激の気持ちでいっぱいになりました。6年生の笑顔で観る姿や身を乗り出し見入る姿からも、下級生の思いが6年生に伝わったようです。会の締めでは「在校生の皆さん、6年生に感謝の気持ちが伝わる素敵な発表をありがとう。6年生の皆さん、今日は立派な発表を披露してくれました。流石、最上級生だと感心しました。いよいよ卒業です。指扇小学校で6年間学び、今年度は責任を背負って学校をリードしましたね。下級生にバトンを渡せました。どうもありがとう。」と校長の挨拶として伝えました。心に沁みる会となりました。



「巣立つ」は、英語ではleave the nest(ひなが巣立つ)やstart in life(社会に出る)、become independent(独立する)など、様々な表現があるようですが、メジロという鳥は産卵から孵化まで約10日間、そこから約2週間で巣立ちを迎えるという特徴だそうです。外敵や困難に遭遇する危険にさらされる外界に、相当早い期間で飛び立つわけですが、一方、人間が巣立つ節目は色々な時期や場面であります。6年生はというと、いよいよ小学校から巣立つ時が迫っています。6年間もの時間をかけ、小学校生活で様々な経験を積み、大きく成長してきました。多くの培った力や経験を踏み台にして、次のステージへ力強く巣立ってほしいと願います。ここで一つ紹介するのは、森下典子さんの著書『日々是好日』の言葉です。「この世には、学校で習ったものとはまったく別の『勉強』がある。(中略)それは、教えられた答えを出すことでも、優劣を競争することでもなく、自分で一つ一つ気づきながら、答えをつかみとることだ。自分の方法で、あるがままの自分の成長の道を作ることだ。気づくこと。一生涯、自分の成長に気づき続けること。『学び』とは、そうやって、自分を育てることなのだ。」とあります。この言葉を添えて、6年生に応援と期待のエールを送りたいと思います。今年度も残すところ、少しになりましたが、保護者の皆様、地域の皆様の御理解・御協力に感謝いたします。ありがとうございました。

【お知らせ】令和7年4月「パパ・ママ応援ショップ優待カード」が新しく切り替わります。

詳しくは、県ホームページを御覧ください。

URL <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0607/ouen/papamama-koushin.html>